

進出国： ミャンマー

牛肉ハンバーグ製造販売の  
A 社様

## ミャンマーで牛肉ハンバーグ事業展開

### ミャンマーでビジネスを展開する夢

ミャンマーには昔から深く興味を持ち、観光で訪問した時に「ここにビジネスを展開し、この国の発展に貢献したい」という強い思いを抱きました。当社は国内で牛肉の加工・販売を行っていますが、ミャンマーでは牛肉を食す文化がなかったので、まずは現地で牛肉ハンバーグを提供するレストランを運営し、ミャンマーの食文化を変えたいと考えました。

### 数百の調査項目の洗い出し

㈱ワールド・ビジネス・アソシエイツ(WBA) のコンサルタントのアドバイスを頂きながら、どのような商流・物流にするのか、どんな海外パートナーと組むべきか等を検討し、調査すべき項目を抽出しました。調査項目の数は数百に上りましたが、後で失敗しないために確認すべき点を WBA のコンサルタントが漏れなく洗い出して下さり、本当に助かりました。当社だけでは思いつかないような点も多数あり、コンサルタントの方がいなかったら、事前調査も不十分なまま進出し、たくさんの想定外の事態に直面して大変なことになっていたと思います。

### 現地調査、弁護士事務所、会計事務所、人材採用、顧客開拓。ありとあらゆる努力

WBA コンサルタントと一緒に現地調査に赴き、有名ハンバーガーチェーンの店舗で牛肉パテのハンバーガーの注文状況を確認したり、市内のステーキハウスで店長に話を聞いたりして細かく調査した結果、レストランの経営でなく、駐在者や出張者をターゲットにしている日本食レストランや、外国人向けスーパーマーケットなどに牛肉ハンバーグを納入するというビジネスモデルに変えました。また、法人登記のためにたくさんの不動産物件を見て回り、登記手続き代行の弁護士事務所や会計実務を任せる会計事務所も探し回りました。業種業界の得意・不得意や企業担当者との相性もあるので、選定するのは簡単ではありませんでした。登記後は、現地で右腕となるコア人材の採用、牛肉ハンバーグを取り扱ってくれる顧客の開拓と、2 年もの間、本当に休む間もなく必死で準備をしなければなりませんでした。WBA のコンサルタントに伴走し頂いたおかげで、途中でくじけず最後まで完走できました。

WBA  
コンサル  
の声

ミャンマーは現地の法制度が未整備で、案件ごとに、また役所の担当者によって見解が変わる状況の中で、手探りで A 社様とともに法人設立、人材採用を進めて、定期的な受注にこぎつけることができました。